

葉栗連区

令和4年6月

地域づくり協議会だより 68号

発行日：令和4年6月1日 発行者：葉栗連区地域づくり協議会

一宮市大毛字南出120番地（葉栗出張所内） 電話：28-9001

葉栗連区の人口と世帯数 <2022.4.1 現在> 人口 16,396人（男 8,001人 女 8,395人）世帯数 6,805世帯

☆ 令和4年度地域づくり協議会会長 戸松 但 挨拶 ☆

日頃は、葉栗連区の諸事業にご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

5月6日の地域づくり協議会臨時総会（コロナ禍に付き役員会が代行）におきまして、会長に再任されました戸松です。よろしくお願いいたします。

昨年はコロナ禍の中にあって、一部制約された活動にもなりましたが、光明寺緑地公園内の桜の植樹や島文楽公演等、一宮市制施行100周年に係る記念事業や防犯カメラ設置事業を行ってきました。

今年は葉栗連区地域づくり協議会が設立10年目を迎えます。設立の主旨である「魅力ある地域づくりを目指した協議会」として、各団体の皆様のご指導、ご協力をいただく中で、葉栗連区の連帯感がより発揮できるよう、微力ではありますが力を尽くす所存ですのでよろしくお願いいたします。

会長 戸松 但



☆ 令和4年度地域づくり協議会の役員決まる ☆

役職名	氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
会長	戸松 但	理事	伊藤 末雄	監事	小島 健市
副会長	渡邊 孝昭	理事	青井 常之	監事	宮田 和義
副会長	富田 博元	理事	浅野 由久	安全安心部会長	石原 耕三
副会長	白上 文明	理事	内藤 隆治	ふれあい福祉部会長	渡辺 政美
副会長	大塚 文男	理事	石井 康州	生涯健康部会長	太田 伸生
副会長	大山 博	理事	岩田 勝利	広報部会長	鶴飼 正和
副会長	小島 博和	書記	伊藤 満	顧問	鶴飼正和(兼)
理事	野々垣秀彦	会計	野々垣正孝	顧問	兼松 正美
理事	宮田 登	会計	大橋谷三郎		

学校名	校長	教頭
葉栗中学校	池山 清二	宮越 修一
葉栗小学校	河合 洋一	北川 尚
葉栗北小学校	森 一寿	戸本真紀子



よろしく
お願いしま〜す

☆ 地域づくり協議会部会長あいさつ ☆

安全安心部会長 石原 耕三

安全安心部会では、「交通安全、資源回収、防災訓練、防犯活動」の4事業を主な事業として活動しています。

新型コロナウイルス禍の中、事業予定がとりづらくなっています。

交通安全、資源回収においては、地域のみなさまにご協力をいただき、大きな支障もなく活動ができ感謝しております。

防災訓練については、南海トラフ地震および暴風・水害に備え、防災講座の開催や各種団体、町内会等が開催する防災訓練への支援を行っていきたくと思います。特に各町内会において自主防災会組織の拡充を図りたいと思います。

防犯活動においては、侵入盗の抑止、交通事故のない地域の確立を目指し、引き続き防犯カメラの設置を進めていきます。

安全で安心な地域と言われるようになるには、みなさまのご協力が必要です。今後ともご協力賜りますようお願いいたします。



ふれあい福祉部会長 渡辺 政美

今年度より部会長に就任しました渡辺です。よろしくお願いいたします。

ふれあい福祉部会の事業は、敬老会事業、見守りネットワーク事業、木曾川堤（サクラ）の保全事業です

近年、SNSでの誹謗中傷やハラスメント、虐待、特殊詐欺などが絶えることがありません。今年度は、地域の皆さんが安心して暮らせるよう町内での見守りネットワークの基盤づくり（共助社会の形成）に重点を置き進めていきます。この活動は、町内会、各種団体との横の連携が必要になります。皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

地域の宝である名勝木曾川堤（サクラ）の保全や 子供から高齢者まで安心して暮らせる地域づくりを念頭に事業を進めていきます。自分たちの手で住みやすい街づくりをしていきましょう。



生涯健康部会長 太田 伸生

昨年度、生涯健康部会では、65歳以上の男性を対象とした簡単料理教室を開催しました。

人は高齢になると低栄養の割合が高くなり、主食・主菜・副菜がそろった栄養バランスの良い食事ができなくなる傾向がみられるそうです。

食は元気の源です。今年度も高齢の男性に料理の勉強をしていただき、食による健康管理に興味を持っていただきたいと思います。

また、新型コロナウイルスの感染状況を考慮したうえで、健康ウォーキング大会を開催したいと思っています。よろしくお願いいたします。



広報部会長 鶴飼 正和

今年度も「地域づくり協議会だより」は、毎月発行していきたいと思っています。

しかしながら、新型コロナウイルスの感染が収束に至っていない現状では、各事業の活動状況をお伝え出来ないことが残念でなりません。

今後も葉栗連区の地名の由来や謂れを参考にした「歴史探訪」、各町内や学校の催事、趣味クラブの活動、各部会の活動状況など地域に即した情報を提供したいと思っています。

また、葉栗連区内にある138タワーパークでの催事なども紹介していきたいと思っています。

取材案件がありましたら気軽に鶴飼または葉栗出張所石原所長までご連絡ください。

今後とも地域に密着した「地域づくり協議会だより」を発行していきたいと思っていますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



連絡先 鶴飼 ☎090-1750-5304 葉栗出張所 ☎0586-28-9001

☆ 君もサバイバルマスターになろう！ フード編 ☆



4月30日（土）、138タワーパークで防災チャレンジ『君もサバイバルマスターになろう！フード編』が開催されました。

この講座は、災害時に生き延びるために必要なスキルを学びながら、自ら考える力を身につけます。一般社団法人72時間サバイバル教育協会の協力により、令和4年度は8回の開催を予定されています。葉栗連区地域づくり協議会も協力しています。

今回の「フード編」の講座の初めに講師から「災害が起きた時、生き抜くために何が必要ですか？」との問いに参加者から、「空気」、「水」、「食べ物」、「火」、「避難所」などの意見が出ました。

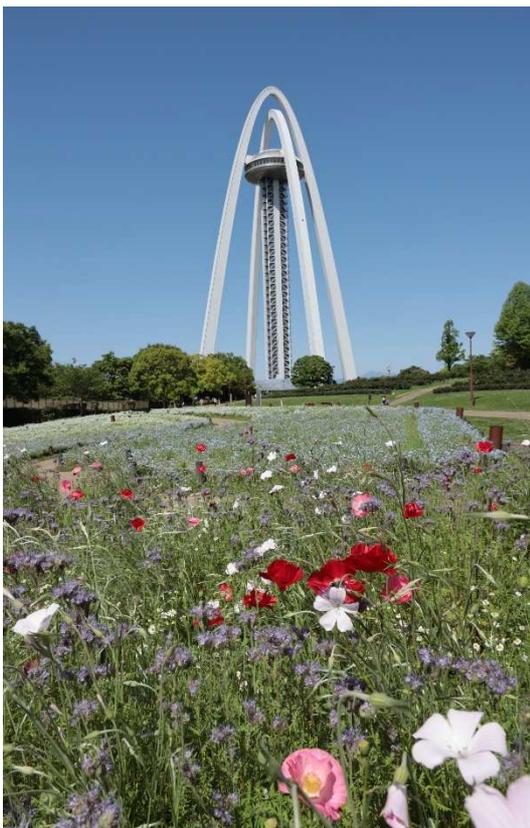
また、電気が切れた時、冷蔵庫に保管してある食べ物を食べる順序や保冷バッグに保存させるもの、「賞味期限」と「消費期限」の違いなど、熱心に勉強していました。

実際に空き缶を使ってご飯を炊く作業を行いました。米を洗うことから始め、水加減、火加減、炊きあがりの見分け方など試行錯誤をしながら体験し、炊きあがったご飯を昼の食事として味わっていました。参加者からは、「日頃は簡単に炊飯器でご飯が炊けるのに、災害時には身近にある道具を使ってご飯が炊けることに驚いた」、「日頃から食料を保存し、72時間生き抜く方法を身につけたい」と語っていました。

7月24日（日）10：00～16：00「シェルター編」が開催されます。参加費一人3,000円。

葉栗連区の方は、優先して参加することができます。今後いつ起きるか分からない災害に備えて、ぜひ参加してはいかがでしょうか？

詳しくは、138タワーパーク事務所（☎0586-51-7105）までお尋ねください。



還付金詐欺の電話に注意して！！

4月21日午後4時ごろ島村地内の高齢者宅に、市役所の職員を名乗る人物から『還付金があります。封筒が届いていませんか？』といった電話があり、『手続きのために近くのコンビニのATMへ行ってください。着いたら電話をください』と言われ、高齢者が指示通りコンビニに行き電話を掛けたところ、ATMで犯人の口座にお金を振り込む操作をされ、現金をだまし取られる被害が発生しました。

特殊詐欺の前兆電話がかかっています

4月6日に浅野地内、大和地内、11日に浅井町地内、12日にあずら地内、14日に時之島地内、18日に浅野地内、21日に奥町地内、三ツ井地内、萩原町地内の高齢者宅に警察官を名乗る特殊詐欺の前兆電話がかかっています。

<<対策>>

- ※絶対にキャッシュカードを渡さない。暗証番号を教えない。
- ※急な電話には即答せず、相手の連絡先を聞いて、いったん電話を切る。
- ※通話を録音、留守番電話機能を活用し、犯人の電話には出ない対策をする。
- ※些細なことでも、家族や知人、警察に相談する。



「ATM (の手続き) が必要」は要注意!